

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
CBDCA+PEM+ペムブロリズマブ	21日間	中等度催吐性リスク

				催吐性リスク																												
				-7	-6	-5	-4	-3	-2	-1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
	薬剤	用量	用法																													
	葉酸 (パンビタンとして)	0.5mg (1g)	1×朝	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	アプレピタントカプセル	125mg	1×化学療法60～90分前								●																					
		80mg	1×朝									●	●																			
滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	-7	-6	-5	-4	-3	-2	-1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	ビタミンB ₁₂	1mg	筋注	15分	●																											
1	グラニセトロンバッグ デキサメタゾン	3mg/100mL 3.3mg	メイン	15分								●																				
2	ペムブロリズマブ 生理食塩液	200mg/body 50mL	メイン	30分								●																				
3	ペムトレキセド 生理食塩液	500mg/m ² * 100mL	メイン	10分								●																				
4	カルボプラチン 生理食塩液	AUC 5 250mL	メイン	1時間								●																				
5	生理食塩液	50mL	メイン	15分								●																				

葉酸: ペムトレキセド投与の7日以上前から葉酸として1日1回0.5mgを連日経口投与。なお、投与を中止又は終了する場合には、ペムトレキセド最終投与日から22日目まで可能な限り葉酸を投与する。

ビタミンB₁₂: ペムトレキセド投与の少なくとも7日以上前に、ビタミンB₁₂として1回1mgを筋肉内投与する。その後、投与期間中及び投与中止後22日目まで9週ごと(3コースごと)に1回投与する。

インラインフィルター(0.2～5μm)を使用

※AUC5で設定されているが、CCrの上限は125mL/minとするためCBDCAの上限も750mg/bodyとなる